

岡山市連合婦人会会報

令和3年12月5日
編集兼発行人
岡山市連合婦人会
垣見 楓子
岡山市北区天保一丁目一
生舞野留課内
電話八〇三一一六〇六

花と緑の
あふれる
まちづくり

第45回婦人文化祭

2年ぶりの大舞台 7グループが発表

令和三年十月二十九日(金)岡山市立市民文化ホールにおいて、二年ぶりに婦人文化祭が開催されました。まず初めに塩見会長が「規模を縮小してでもぜひ実施したい」と思



三門学区の民謡



御津南学区のフラダンス



市連合婦人会の民謡



岡南学区の民謡



御津学区のフラダンス



三動学区の民謡



平福学区の民謡

くなくなってきています。今日は絆を強めてほしい」とお祝いの言葉を述べられました。コロナ禍の中、例年より参加チームを制限し、精一杯頑張ったので、午前中には全てのプログラムが終了しました。参加者は発表の場が設けられたことに喜びを感じ、精一杯頑張ったので、午前中

食品ロスの削減学ぶ 菅井剛氏が講演

中国四国農政局



講師の菅井剛氏

令和三年十一月九日(火)岡山市役所七階大ホールにて、全員評議員会講演会が開催されました。菅井剛氏が「食品ロス及びリサイクルをめぐる情勢」と題して講演をいただきました。以下、講演内容です。

商慣習の見直しが必要

食品ロスには、外食の食残しといった事業系と、家庭での賞味期限切れの食品を捨てるという家庭系があり、平成三十年度の資料によると、日本の国民一人当たり一日約百

三十枚、これは茶碗一杯のご飯の量に相当し、年間で約四十七億の食品ロスが起きている。消費者への啓発として、「てまごどりの取り組みがある。これは賞味期限の短い手前の商品から買いますよ」というもの、これらも立派な貢献。飲食店などでの「食へきり」「持ち帰り」の促進も食品ロス削減につながる



熱心に聴講する婦人会員ら

「30・10さんま」というのが、これは宴会の始まり三十分はお食事を楽しみましょう。フードバンク活動を推進することで、食品ロスを削減しようとする動きもある。これは、生産・流通・消費などの過程で発生する未利用食品を、食品企業や農家などからの寄付を受けて、必要としている人や施設などに提供する取り組み。これには供給側、フードバンク側どちらにもまだ課題が残されている。容器包装の改善による食品ロス削減の例と

う、お開き十分前になったら自分の席に戻って再度お料理を楽しみましょう」というもので、これも食品ロス削減につながる。食品ロスを削減しようとする動きもある。これは、生産・流通・消費などの過程で発生する未利用食品を、食品企業や農家などからの寄付を受けて、必要としている人や施設などに提供する取り組み。これには供給側、フードバンク側どちらにもまだ課題が残されている。容器包装の改善による食品ロス削減の例と

今年度の活動テーマを学区婦人会で共有しコロナ禍ではあります。地域につながる婦人会活動に励んでいきたいと思つています。指導よろしくお願ひします。

一人一人ができることから食品ロス削減に取り組んでいかなければならないと痛感しました。

新会長6名誕生



学区・地区婦人会の新会長の皆さん(写真左から、足守・安富会長、出石・藤山会長、鹿田・林会長、西・北川会長、灘崎・三村会長、三門・田淵会長)

輩方のお知恵をお借りしながら、少しでも皆様のお役に立てるよう頑張つて活動していきたいと思つています。よろしくお願ひいたします。

出石地区・藤山昌子
この度は岡山市の中心部であります出石地区会長を受ける事となりました。皆様には多々迷惑をおかけすると思つていますが、ご協力いただきますようによりよくお願ひします。

足守学区・安富美智子
この度、大先輩の坪和前会長から、是非にと推薦され学区会長を務めさせて頂き、岡山市連合婦人会の評議員となり右も左も分からない中で出席しております。

西学区・北川貞子
生まれ育つた愛する我が町、西学区は高齢化が進む中ですが、婦人会を解散する訳には参りません。若い世代の方に受け継いでいただきたく願ひいたします。それまで学区の人たちに支えていただきながら頑張りたいと思つています。婦人会の様々な活動をする良い機会だと思つて微力ながら会の発展に参りま

灘崎学区・三村久子
灘崎学区片岡婦人会長として活動のまとめ役会長に就かせて頂きました。

鹿田学区・林祥子
今年度より婦人会長になりました。経験年数は少ないですが、今までいろいろなことを教えてくださった諸先輩方、賞味期限が長くない例などがあげられ